

「学生柔道10年の軌跡 大学対抗団体戦2009～2019」 「帝王賞（Jpn1）」「ジャパンドार्टダービー（Jpn1）」 放送決定

この度、日本BS放送株式会社（代表取締役社長 兼 COO 小野寺 徹、本社：東京都千代田区 以下、BS11）は、学生柔道の10年間の軌跡をたどる特別番組「学生柔道10年の軌跡 大学対抗団体戦2009～2019」と、JRAと地方競馬の交流重賞「帝王賞」「ジャパンドार्टダービー」の2レースを放送致します。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当面の間は試合が無観客で行われますが、BS11は少しでも多くのスポーツの生み出す感動をテレビを通じてお届けします。ぜひご期待ください。

□特別番組「学生柔道10年の軌跡 大学対抗団体戦2009～2019」

この番組は、多くのメダリストやオリンピックを輩出し、各大学の名誉と威信をかけしのぎを削ってきた“全日本学生柔道優勝大会”大学対抗団体戦の過去の熱戦・名勝負を紹介。日本柔道の原点ともいえる学生大会での活躍を通して、来年に延期となった東京五輪への展望と期待を醸成するとともに、目標としていた大会が延期や中止となり影響が出ている全国の学生柔道家（学生アスリート）にエールを送ります。是非、ご覧ください。

全日本学生柔道優勝大会とは

各大学が最強メンバーを揃え大学対抗で戦う団体戦が「全日本学生柔道優勝大会」。1952年の第1回大会から、半世紀以上にわたり全国の大学柔道部がその名誉と威信をかけて争ってきた対抗戦だけに、各大学OBも集結し現役選手に檄を飛ばす。この大会には、後のオリンピックメダリストたちも多く出場している。まさに日本柔道界を担ってきた選手たちの“原点”ともいえる大会である。



放送概要

【番組名】学生柔道10年の軌跡 大学対抗団体戦2009～2019

【放送日時】6月28日（日）夜7時00分～8時54分

【番組内容】

この番組では2009年から2019年の10年間の「全日本学生柔道優勝大会」決勝戦を中心に振り返り、学生柔道に見る“柔道の精神”を明らかにするとともに日本柔道の強さの根源を探っていく。

この大会から大きく飛躍していった東京五輪代表の原沢久喜や ウルフ・アロン、カナダ代表候補の出口クリスタらのインタビューを通して見えてくるこの大会への思いとは？

【インタビュー出演者】

ウルフ・アロン（了徳寺大学職員）、原沢久喜（百五銀行）、出口クリスタ（日本生命）



交流重賞2レースをBS11で生中継!

□ダートの有力馬たちが集う上半期のグランプリレース 「帝王賞 (Jpn1)」

放送概要

【番組名】 『2020 帝王賞生中継 ~上半期のダート頂上決戦~』
【放送日時】 6月24日(水) 19:30~20:30 (発走・20:05予定)
【出演者】 MC・TIM (レッド吉田・ゴルゴ松本)



帝王賞とはー

特別区競馬組合が大井競馬場で施行する地方競馬の重賞競走(ダートグレード競走 JpnI1)。正式名称は「農林水産大臣賞典 帝王賞」。ダート部門の実力馬たちが全国各地から集う上半期のグランプリレース。1995年から地方・中央の指定交流競走となり、コンサートボーイやアジュディミツオー、フリオーソら地方の名馬たちがJRAの強豪馬を相手に数々の名レースを生み出した。

□春の3歳ダートチャンピオン決定レース 「ジャパンダートダービー (Jpn1)」

放送概要

【番組名】 『2020 ジャパンダートダービー 生中継』
【放送日時】 7月8日(水) 19:30~20:58 (発走・20:05予定)
【出演者】 MC・土屋伸之(ナイツ)



ジャパンダートダービーとはー

特別区競馬組合が大井競馬場ダート2000mで施行する地方競馬の重賞競走(ダートグレード競走 Jpn1)。正式名称は「農林水産大臣賞典 ジャパンダートダービー」。南関東3歳クラシック三冠レースの最終関門。地方・JRA共にトップクラスの3歳馬が結集する「砂のダービー」は、これまでにトーシンプリザード、カネヒキリ、フリオーソ、サクセスブロッケンなど数多くの名馬を送り出している。近年は早い時期からダートの頂点を目指すJRA所属馬も多く、全国から大きな注目が集まる。

JRA勢が力を見せつけるか? 地方勢が意地を見せるか?
熱いレースの様態を是非、BS11でお楽しみください!